



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月5日

上場会社名 フォースタートアップス株式会社 上場取引所 東
コード番号 7089 URL <https://forstartups.com/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 志水 雄一郎
問合せ先責任者(役職名) 執行役員兼コーポレート本部長 (氏名) 菊池 烈 (MAIL) ir@forstartups.com
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有 (当社HPに掲載)
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	1,116	28.9	212	168.8	211	169.8	151	154.9
2025年3月期第1四半期	865	18.7	78	△22.4	78	△21.2	59	△17.2

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 144百万円(172.2%) 2025年3月期第1四半期 53百万円(△16.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	45.68	45.58
2025年3月期第1四半期	16.27	16.23

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	3,965	2,693	57.6
2025年3月期	3,666	2,479	59.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 2,284百万円 2025年3月期 2,164百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,300	16.4	650	43.5	640	42.5	500	41.3	150.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期1Q	3,300,000株	2025年3月期	3,647,600株
2026年3月期1Q	191株	2025年3月期	326,291株
2026年3月期1Q	3,311,534株	2025年3月期1Q	3,646,244株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、当社は、2025年8月5日に決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、当社ホームページに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	5
(第1四半期連結累計期間)	5
(四半期連結包括利益計算書)	6
(第1四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、緩やかな回復基調が続いているものの、米国の金融政策などに対する不確実性は依然として大きく、先行きは不透明な状況にあります。また、スタートアップ企業を取り巻く事業環境においても、東証グロース市場の上場維持基準が時価総額100億円へ引き上げられることが決定したほか、政府によるスタートアップ政策に関しても、掲げられた目標の達成にはなお距離がある状況です。

当社グループは、2025年5月に、2026年3月期から2028年3月期を対象とした3カ年の中期経営方針を公表しました。この方針では、既存事業のアセットを活用し、「成長産業支援プラットフォーム」の構築を進めることを掲げています。具体的には、以下の3点を柱とし、それらを実現するための施策の具体化に取り組んでいます。

1. 質・量ともにNo.1のスタートアップHRの実現
2. スタートアップ支援メニューの拡充
3. M&Aなどによる事業規模の拡大

当第1四半期連結累計期間においては、中期経営方針に基づく3つの重点施策の具体化に取り組みました。まず、「質・量ともにNo.1のスタートアップHRの実現」に向けては、ヒューマンキャピタル事業において量的指標を重視する方針のもと、1人あたり生産性の向上を図ることで、支援件数の増加に努めました。次に、「スタートアップ支援メニューの拡充」に関しては、株式会社三井住友銀行及び株式会社ストライクとの連携を通じ、スタートアップM&A支援スキームの構築に向けた取組を進めました。また、「M&Aなどによる事業規模の拡大」においては、G0株式会社との共創事業として、新設分割により設立するG0ジョブ株式会社への資本参画及び持分法適用関連会社化を発表しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,116,128千円(前年同期比28.9%増)、営業利益は212,143千円(前年同期比168.8%増)、経常利益は211,803千円(前年同期比169.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は151,267千円(前年同期比154.9%増)となりました。

各セグメント及びサービス別の経営環境及び経営成績は次のとおりであります。なお、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントを見直し、従来の「タレントエージェンシー&オープンイノベーション事業」を「ヒューマンキャピタル事業」と「オープンイノベーション事業」に区分しております。

(ヒューマンキャピタル事業)

人材紹介サービスにおいては、生産性の向上を目的として、前第4四半期連結会計期間より、社員一人あたりの求職者対応件数の増加を図る施策を進めてまいりました。その結果、選考プロセスに進む求職者数が増加し、内定承諾者数や入社数の増加に寄与いたしました。さらに、単価も高水準を維持したことから、人材紹介サービス売上高は前年同期比で大きく増加いたしました。

人材紹介サービスの主要な業績指標は以下のとおりです。

期間	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
入社数(人)	195	239
人材紹介平均単価(千円)	3,767	3,868

(注) 1. 入社数は、特定期間における正社員の人材紹介人数であり、業務委託契約を除いております。紹介した候補者が入社後一定期間内(早期)に自己都合退職した場合には紹介企業から収受した紹介手数料の一定割合を契約に基づき返金しますが、当該返金対象取引も取引数に含めております。

2. 人材紹介平均単価は、特定期間における売上計上対象となった経営管理上の人材紹介売上高(業務委託契約を除く成功報酬型のコンサルティングフィー)のみを上記の人材紹介取引数で除した数値です。紹介した候補者が入社後一定期間内(早期)に自己都合退職した場合には紹介企業から収受した報酬の一定割合を契約に基づき返金しますが、上記の経営管理上の人材紹介売上高では当該返金額を控除せず、集計しております。

また、コンサルティングサービスは、社内体制の見直しにより提案力の向上及び営業効率の改善が進み順調に推移いたしました。これらの結果、当第1四半期連結累計期間におけるヒューマンキャピタル事業の売上高は1,010,785千円(前年同期比24.7%増)、セグメント利益は451,641千円(前年同期比22.9%増)となりました。

(オープンイノベーション事業)

オープンイノベーション事業は、当社グループが運営するデータベース「STARTUP DB」の大手企業向け有料会員サービス、官公庁・自治体におけるスタートアップ関連事業を受託して産学官の連携を支援する「Public Affairs」、日本のスタートアップとグローバルの接点を模索するイベントを開催する「カンファレンス」などスタートアップ・エコシステムの構築を推進する各種サービスを提供しております。

「Public Affairs」においては、収益認識の特性上、売上高が下期に偏る傾向がありますが、案件獲得が堅調に進んだことに加え、既存案件において高評価獲得による追加の売上が発生したことで、全体として順調に推移しました。「STARTUP DB」は、セールスチーム強化の取り組みに加え、スタートアップの注目度が高まる外部環境を背景に、新規契約が増加いたしました。これらの結果、当第1四半期連結累計期間におけるオープンイノベーション事業の売上高は105,343千円(前年同期比91.3%増)、セグメント損失は4,706千円(前年同期は44,379千円の損失)となりました。

(ベンチャーキャピタル事業)

当セグメントには、子会社であるフォースタートアップスキャピタル合同会社、及び同社を通じて組成したフォースタートアップス1号投資事業有限責任組合が含まれております。ベンチャーキャピタル事業では、当社のヒューマンキャピタル事業の人材支援先に対して、成長産業支援をより強固にするためのスタートアップ投資を行うファンドを運営しております。投資対象は、国内のスタートアップ企業等のうちミドル・レイターステージ及び起業支援案件となります。

当第1四半期連結累計期間においては、売上計上は発生せず、引き続き管理費用のみが発生していることから、セグメント損失は2,151千円(前年同期は2,051千円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2025年6月30日)	対前期増減
資産(※1)	3,666,392	3,965,423	299,030
負債(※2)	1,187,273	1,271,792	84,518
(うち、有利子負債)	513,000	484,500	△28,500
純資産(※3)	2,479,118	2,693,631	214,512

主な増減の内容

(※1) 現金及び預金(336,795千円)、売掛金(△108,039千円)、営業投資有価証券(102,089千円)、繰延税金資産(△15,222千円)

(※2) 未払消費税等(50,157千円)、未払法人税等(27,979千円)

(※3) 利益剰余金(△244,890千円)、自己株式(364,012千円)、非支配株主持分(95,826千円)

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月9日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,895,360	2,232,156
売掛金	484,503	376,463
営業投資有価証券	378,171	480,261
前払費用	37,926	49,178
その他	18,224	6,314
貸倒引当金	△1,289	△1,007
流動資産合計	2,812,898	3,143,366
固定資産		
有形固定資産	348,491	337,629
投資その他の資産		
その他	509,018	484,427
貸倒引当金	△4,015	△0
投資その他の資産合計	505,003	484,427
固定資産合計	853,494	822,056
資産合計	3,666,392	3,965,423
負債の部		
流動負債		
未払金	208,318	182,182
1年内返済予定の長期借入金	114,000	114,000
未払法人税等	32,220	60,199
未払消費税等	17,261	67,418
賞与引当金	103,589	64,994
その他	312,884	412,498
流動負債合計	788,273	901,292
固定負債		
長期借入金	399,000	370,500
固定負債合計	399,000	370,500
負債合計	1,187,273	1,271,792
純資産の部		
株主資本		
資本金	238,412	238,706
資本剰余金	238,729	239,024
利益剰余金	2,051,501	1,806,610
自己株式	△364,228	△216
株主資本合計	2,164,414	2,284,125
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	485	353
その他の包括利益累計額合計	485	353
新株予約権	913	21
非支配株主持分	313,304	409,130
純資産合計	2,479,118	2,693,631
負債純資産合計	3,666,392	3,965,423

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	865,872	1,116,128
売上原価	145,794	192,818
売上総利益	720,077	923,310
販売費及び一般管理費	641,157	711,166
営業利益	78,920	212,143
営業外収益		
助成金収入	150	3,300
雑収入	697	677
営業外収益合計	847	3,977
営業外費用		
支払利息	—	1,656
投資事業組合運用損	1,269	2,397
自己株式取得費用	—	262
営業外費用合計	1,269	4,317
経常利益	78,497	211,803
特別利益		
新株予約権戻入益	—	884
特別利益合計	—	884
税金等調整前四半期純利益	78,497	212,687
法人税、住民税及び事業税	6,424	52,310
法人税等調整額	18,901	15,282
法人税等合計	25,326	67,593
四半期純利益	53,170	145,094
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,170	△6,173
親会社株主に帰属する四半期純利益	59,341	151,267

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	53,170	145,094
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	90	△132
その他の包括利益合計	90	△132
四半期包括利益	53,261	144,962
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	59,432	151,135
非支配株主に係る四半期包括利益	△6,170	△6,173

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2025年2月7日開催の取締役会決議に基づき、当第1四半期連結累計期間において自己株式23,900株を取得しました。これにより、自己株式が32,146千円増加しております。

また、2025年6月18日開催の取締役会決議に基づき、2025年6月30日に自己株式350,000株の消却を実施しました。これにより、利益剰余金及び自己株式がそれぞれ396,158千円減少しております。

以上の結果等により、当第1四半期連結会計期間末において利益剰余金が1,806,610千円、自己株式が216千円となっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	28,846千円	10,862千円

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ヒューマン キャピタル	オープンイノ ベーション	ベンチャー キャピタル	計		
売上高						
外部顧客への売上高	810,804	55,068	—	865,872	—	865,872
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	810,804	55,068	—	865,872	—	865,872
セグメント利益又は損失 (△)	367,486	△44,379	△2,051	321,055	△242,135	78,920

(注) 1. 報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配賦しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ヒューマン キャピタル	オープンイノ ベーション	ベンチャー キャピタル	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,010,785	105,343	—	1,116,128	—	1,116,128
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,010,785	105,343	—	1,116,128	—	1,116,128
セグメント利益又は損失 (△)	451,641	△4,706	△2,151	444,784	△232,640	212,143

(注) 1. 報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配賦しない一般管理費であります。

2. 報告セグメントの変更に関する事項

当第1四半期連結会計期間より報告セグメントを見直し、従来の「タレントエージェンシー&オープンイノベーション事業」を「ヒューマンキャピタル事業」と「オープンイノベーション事業」に区分しております。

当社グループの事業拡大や経営戦略の進展に伴い、当社グループの実態をよりの確に反映した情報開示を行うため、経営資源配分の妥当性や経営戦略との整合性を明確化することを目的としております。

前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。